

第9回 県有施設・県出資団体等調査特別委員会資料

公の施設等について
～白浜少年自然の家の取組状況報告～

(教育庁)

令和6年6月19日(水)

○施設名 白浜少年自然の家

1 報告の趣旨

- 第2回調査特別委員会において、白浜少年自然の家に係る民間譲渡の方針等について審議をいただき、その後令和5年第4回定例会において施設を廃止する条例改正案が可決され、今回、民間譲渡に係る公募概要等をまとめたことから、今後の予定について報告するもの。

2 前回の主な報告内容

- 対応方針
 - ・主に宿泊学習に利用される3施設（中央・白浜・さしま）については、利用者や施設の状況、地理的環境等を考慮し、宿泊利用者が最も多いさしま少年自然の家及び県内各方面からのアクセスが容易な中央青年の家の2施設に再編。
 - ・白浜少年自然の家は、県立青少年教育施設としては廃止し、引き続き地域の賑わいに寄与できるよう、地元市・関係機関等と協議しながら、民間譲渡等を検討。
 - ・民間への有償譲渡については、プロポーザル方式による公募を実施予定。

3 取組状況

- 条例改正
 - ・県議会令和5年第4回定例会において、令和5年度末で白浜少年自然の家を廃止する条例改正案が可決。
- 公募による譲渡の概要
 - ・譲渡後も引き続き地域の賑わいに寄与いただけるよう、譲渡先の決定に当たっては、公募型プロポーザルにより企画提案を募り、当該企画提案内容を総合的に審査し、優先交渉権者を決定。優先交渉権者と各種調整を実施した上で、随意契約により譲渡を行う。

<譲渡対象物件>

白浜少年自然の家（整備年月：昭和54年3月）	
土地	120,167.33 m ²
主な施設	管理棟、食堂棟、宿泊棟、体育館、創作館、いろりの家、受電室等、車庫1棟、自転車置き場1棟、四阿1棟、倉庫3棟、小屋1棟、屋外トイレ2棟、野外炊飯場等

<公募型プロポーザルの概要>

公募期間	令和6年7月～9月頃を予定
提案及び審査	事業計画、事業の推進体制、地域への配慮内容、提案価格等の項目について公募により事業者から提案を求め、計画の具体性や収益性、施設利活用内容のほか、地域の賑わいへの寄与度や運営能力、価格等を総合的に審査し、選定
公募価格	不動産鑑定評価額を基に最低売却価格を設定し、公募価格とする予定
選定体制	民間有識者、会計専門家、地元関係者などを構成員とした審査委員会

4 今後の予定

時期	内容
令和6年 7～9月	公募実施
10月	審査委員会開催（優先交渉権者決定）
12月	県議会第4回定例会 文教警察委員会で報告（優先交渉権者決定）
令和7年 1月以降	譲渡実施